

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者
29 年－ 4 (29. 1. 19)	地域振興	<p>沖縄の声に共鳴して地方自治の堅持を日本政府に求める意見書の提出について</p> <p>▶陳情理由 国の安全保障は、地域、自治体の協力なしには成り立たず、また、地域に住む人々の安全を脅かすものであってはならないことから、国には地方自治を尊重する義務があると考えます。 今日の沖縄をめぐる米軍基地問題において、沖縄県民の意思を無視した安倍政権による辺野古新基地建設・高江ヘリパッド建設の強行は、日本国憲法で保障された「地方自治」の危機と言わざるを得ない。 地方自治体を国の都合で一方向的に従わせるような政策は、地方自治の理念を損なうものである。地方の同意なしには、国の発展も国民の幸福もない。 国の政策と地方自治体住民の意思との間に溝が生じたときこそ、政府は地方自治の原則に立ち、自治体を代表する首長との真摯な話し合いを通じて、住民意思と国家政策の間の溝を埋めることに努めることが必要である。 私たちは、日本の平和と民主主義、地方自治を守り発展させる立場から、「沖縄の声に共鳴して地方自治の堅持を日本政府に求める意見書」を貴議会において採択していただくよう陳情する。</p> <p>▶陳情趣旨 一、沖縄の民意を真摯に受け止め、日本国憲法が保障する地方自治の本旨に基づき、住民自治と団体自治を柱とする地方自治を堅持することを求める「沖縄の声に共鳴して地方自治の堅持を日本政府に求める意見書」を関係行政庁に提出してほしい。</p>	鳥取県労働組合総連合 議長 田 中 暁